

【埼玉労働局】 所要時間は5分です。

埼玉第14次労働災害防止計画のアウトプット指標確認アンケート 令和7年6月20日まで

アンケートは、様々な機会で複数回の御協力をお願いしますが、事業場（本店、支店、工場、営業所ごと）で1回の回答で結構です。事業場とは、工場、事務所、店舗等のごとく一定の場所において関連する組織のもとに継続的に行われる作業の一体をいいます。

問1 貴事業場（本店、支店、工場、営業所）の管轄となる労働基準監督署を選択してください。

☐ さいたま労働基準監督署	☐ 所沢労働基準監督署
☐ 川口労働基準監督署	☐ 行田労働基準監督署
☐ 熊谷労働基準監督署	☐ 秩父労働基準監督署
☐ 川越労働基準監督署	☐ その他の労働基準監督署
☐ 春日部労働基準監督署	

問2 アンケートを知った理由を回答してください。

☐ 労働基準監督署からの要請	☐ 事業者団体からの依頼
☐ 埼玉労働局ホームページ	☐ 埼玉労働局からのアンケート依頼の通知
☐ 労働災害防止団体からの依頼	☐ その他

問3 貴事業場の業種を回答してください。

☐ 製造業（電気・ガス・水道業を含む）	☐ その他の商業（小売業を除く商業）
☐ 建設業	☐ 社会福祉施設
☐ 陸上貨物運送事業	☐ 保健衛生業（社会福祉施設を除く）
☐ 運輸業（陸上貨物運送事業を除く。）	☐ ビルメンテナンス業
☐ 林業	☐ 産業廃棄物処理業
☐ 小売業	☐ その他の業種

問4 貴事業場（本店、支店、工場、営業所）で常時雇用する労働者数を選択してください。

☐ ～29人	☐ 100～299人
☐ 30～49人	☐ 300～999人
☐ 50～99人	☐ 1000人～

問5 回答者を選択してください。

☐ 事業主	☐ 労働者
☐ 管理監督者	☐ 社会保険労務士
☐ 職場の安全管理者、衛生管理者、安全衛生担当者	☐ その他

問6 貴事業場で労働者の転倒災害を防止するための対策として取り組んでいるものを全て回答してください。

☐ 段差の解消	☐ 体力測定等による転倒リスクの判定
☐ 手すり又は滑り止めの設置	☐ ロコモ度テストの実施
☐ 照度の確保等の設備の改善	☐ ストレッチ体操等の体操
☐ 通路、階段、作業場所等の整理・整頓・清掃の実施	☐ 転びにくい・けがをしにくい身体づくりのための取組
☐ 滑りにくい靴の支給又は推奨	☐ 転倒を防ぐための教育の実施
☐ 転倒しやすい場所に注意喚起の標識を掲示する等の危険箇所の見える化	☐ 危険予知活動
☐ 転倒リスクを考慮した作業スピード、姿勢、方法等の決定・変更	☐ 何も対策をしていない。
☐ 身体機能、体力等に応じた業務、就業場所の決定・変更	☐ その他

問7 貴事業場で重量物を取り扱う作業、又は不自然な姿勢を伴う作業がありますか。	
☐ 重量物を取り扱う作業、又は不自然な姿勢を伴う作業がある。	☐ 重量物を取り扱う作業、不自然な姿勢を伴う作業はない。

問7-2（問7で「 作業がある。 」と回答した事業場にお伺いします。）貴事業場において、「重量物を取り扱う作業、不自然な姿勢を伴う作業」でどのような腰痛予防対策を講じていますか。（複数選択可）	
☐ 該当作業の自動化・省力化をしている。	☐ 重量物注意等の警告表示をしている。
☐ 取扱い重量を制限をしている。	☐ 上記の対策は実施していない。

問8 貴事業場で高年齢労働者（60歳以上の労働者）の労働災害防止対策として取り組んでいるものを全て回答してください。	
☐ 身体機能低下等による労働災害防止のリスクアセスメントの実施	☐ 高年齢労働者の健康や体力状況に応じた対応
☐ 体機能の低下を補う設備・装置の導入	☐ 高年齢労働者の特性に関する教育（労働者向け）
☐ 年齢労働者の特性を考慮した作業管理	☐ 高年齢労働者の特性に関する教育（管理者向け）
☐ 健康状況の把握	☐ その他の対策を講じている。
☐ 体力の状況の把握（体力・フレイルチェック、ロコモテスト等）	☐ 上記の対策はしていない

問9 「高年齢労働者の安全と健康確保のためのガイドライン」（通称、「エイジフレンドリーガイドライン」）を知っていますか。	
☐ よく知っている	☐ 知らない
☐ 知っている	

問10 貴事業場で外国人労働者の労働災害防止対策として、母国語に翻訳された教材、視聴覚教材を用いるなど外国人労働者に分かりやすい方法で労働災害防止の教育を行っていますか。	
☐ 分かりやすい方法で労働災害防止の教育をしている。	☐ 外国人労働者を雇用していない。
☐ 分かりやすい方法で労働災害防止の教育をしていない。	

問11-1（問3で「 陸上貨物運送事業 」を選択した事業場にお伺いします。） 「陸上貨物運送事業における荷役作業の安全対策ガイドライン」を知っていますか。	
☐ よく知っている	☐ 知らない
☐ 知っている	

問11-2（問3で「 陸上貨物運送事業 」を選択した事業場にお伺いします。） 「陸上貨物運送事業における荷役作業の安全対策ガイドライン」を把握し、同ガイドラインに基づく措置を実施していますか。	
☐ 把握して対策に取り組んでいる	☐ 取り組んでいない
☐ 把握していないが、対策に取り組んでいる	

問11-3（問3で「 建設業 」を選択した事業場にお伺いします。） 貴事業場で「墜落・転落災害防止」に関するリスクアセスメントを実施していますか。	
☐ 実施している。	☐ 実施していない。

問11-4（問3で「 製造業 」を選択した事業場にお伺いします。） 貴事業場で「機械災害の防止」に関するリスクアセスメントを実施していますか。	
☐ 実施している。	☐ 実施していない。

問11-5（問3で「 林業 」を選択した事業場にお伺いします。） 貴事業場で「労働災害防止」に関するリスクアセスメントを実施していますか。	
☐ 実施している。	☐ 実施していない。

問11-6（問3で「 ビルメンテナンス業 」を選択した事業場にお伺いします。） 貴事業場で「墜落・転落災害の防止」に関するリスクアセスメントを実施していますか。	
☐ 実施している。	☐ 実施していない。

11-7（問3で「 産業廃棄物処理業 」を選択した事業場にお伺いします。） 貴事業場において、「墜落・転落災害の防止」に関するリスクアセスメントを実施していますか。	
☐ 実施している。	☐ 実施していない。

問11-8（問3で「 小売業 」を選択した事業場にお伺いします。） 貴事業場で労働者の「転倒」などの労働災害を防止するための対策として取り組んでいるものを教えてください。（複数選択可）	
☐ 通路、階段、作業場所等の4S（整理・整頓・清掃・清潔）の実施	☐ その他の対策を講じている。
☐ 危険予知活動（KY活動）	☐ 取り組みしていない。
☐ 転倒しやすい場所に注意喚起の標識を掲示する等の危険箇所の見える化	

問11-9（問3で「 社会福祉施設 」を選択した事業場にお伺いします。） 貴事業場で労働者の「転倒」などの労働災害を防止するための対策として取り組んでいるものを教えてください。（複数選択可）	
☐ 通路、階段、作業場所等の4S（整理・整頓・清掃・清潔）の実施	☐ その他の対策を講じている。
☐ 危険予知活動（KY活動）	☐ 取り組みしていない。
☐ 転倒しやすい場所に注意喚起の標識を掲示する等の危険箇所の見える化	

問11-10（問3で「 社会福祉施設 」を選択した事業場にお伺いします。） 貴事業場でノーリフトケアを導入していますか。	
☐ 導入している。	☐ 導入していない。

問12 貴事業場において、メンタルヘルス対策（ストレスチェックの実施のみを含む。）に取り組んでいますか。	
☐ 取り組んでいる。	☐ 取り組んでおらず、ストレスチェックも実施していない。

問12-1（問12で「 取り組んでいる。 」を選択した事業場にお伺いします。） 貴事業場において、メンタルヘルス対策として取り組んでいるものを全て選択してください。	
☐ ストレスチェックの実施	☐ 保健指導等を通じた産業保健スタッフによるメンタルヘルス対策の実施
☐ 衛生委員会又は安全衛生委員会での調査審議	☐ 職場復帰における支援（職場復帰支援プログラムの策定を含む）
☐ メンタルヘルス対策の問題点を解決するための計画の策定と実施	☐ メンタルヘルス対策に関する事業場内での相談体制の整備
☐ メンタルヘルス対策の実務を担う担当者の選任	☐ 地域産業保健センターを活用したメンタルヘルス対策の実施
☐ メンタルヘルス対策に関する労働者への教育研修・情報提供	☐ 産業保健総合支援センターを活用したメンタルヘルス対策の実施
☐ メンタルヘルス対策に関する管理監督者への教育研修・情報提供	☐ 医療機関を活用したメンタルヘルス対策の実施
☐ 事業場内の産業保健スタッフへの教育研修・情報提供	☐ 他の外部機関を活用したメンタルヘルス対策の実施
☐ 職場環境等の評価・改善（ストレスチェック結果の集団分析を含む）	☐ メンタルヘルス不調の労働者に対する必要な配慮の実施

問13 貴事業場において、健康診断結果等から労働者の健康状態を確認し、事業場の健康課題を把握していますか。

- | | |
|---|--|
| ☐ 事業場の健康課題を把握していない。 | ☐ 事業場の健康課題を把握しているが、課題を踏まえた健康保持推進計画を策定していない。 |
| ☐ 事業場の健康課題を把握し、課題を踏まえた健康保持推進計画を策定している。 | |

問14 貴事業場で化学物質を製造、又は取り扱っていますか。（複数選択可）

- | | |
|--|--|
| ☐ 化学物質を製造している。 | ☐ 化学物質を製造しておらず、取り扱ってもしない。 |
| ☐ 化学物質を取り扱っている。 | ☐ 分からない。 |

問14-2 （問14で「**化学物質を製造、又は化学物質を取り扱っている**」と回答した事業場にお伺いします。）労働安全衛生法第57条と第57条の2に基づくラベル表示・安全データシート（SDS）の交付の義務対象となっていないが、危険性又は有害性が把握されている化学物質（令和7年4月1日時点）についてお聞きます。貴事業場では、上記化学物質について、ラベル表示、安全データシート（SDS）の交付を行っていますか。

- | | |
|---|--|
| ☐ 全ての化学物質にラベル表示、SDSの交付をしている。 | ☐ ラベル表示、SDSの交付を全くしていない。 |
| ☐ 一部の化学物質にラベル表示、SDSの交付をしている。 | ☐ 該当する化学物質かどうか分からない。 |
| ☐ 譲渡・提供先から求めがあればラベル表示、SDSの交付をしている。 | |

問14-3 （問14で「**化学物質を製造、又は化学物質を取り扱っている**」と回答した事業場にお伺いします。）労働安全衛生法第57条の3に基づくリスクアセスメントの実施義務はないが、危険性又は有害性が把握されている化学物質（令和7年4月1日時点）についてお聞きます。貴事業場では、上記化学物質について、リスクアセスメントを行っていますか。

- | | |
|---|--|
| ☐ 全ての化学物質についてリスクアセスメントを実施している。 | ☐ 全ての化学物質についてリスクアセスメントを実施していない。 |
| ☐ 全ての化学物質についてリスクアセスメントを実施している。 | ☐ 該当する化学物質かどうか分からない。 |

問15 貴事業場に、暑熱環境下における業務がありますか。

* 暑熱環境下に該当するかは、気温、湿度、輻射熱、風速、身体作業強度、作業服の熱特性等で総合的に評価されます。

- | | |
|---------------------------------|---------------------------------|
| ☐ 業務がある。 | ☐ 業務はない。 |
|---------------------------------|---------------------------------|

問15-2 （問15で「**業務がある。**」と回答した事業場にお伺いします。）

貴事業場で作業中の巡視等により、労働者の水分・塩分の摂取状況や不調者がいないかを確認していますか。

- | | |
|----------------------------------|-----------------------------------|
| ☐ 確認している。 | ☐ 確認していない。 |
|----------------------------------|-----------------------------------|

問16 （問4で「**労働者数30人以上**」を選択した事業場にお伺いします。）貴事業場において、勤務間インターバル制度を導入していますか。

- | | |
|---|--|
| ☐ 導入している。 | ☐ 導入していない。 |
| ☐ 導入していないが、導入の予定がある。 | ☐ どのような制度が知らない。 |